

神奈川県地域福祉支援計画 令和3年度評価まとめ

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課

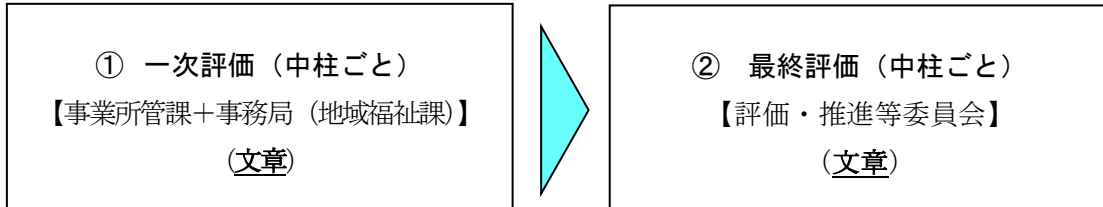
目次

「神奈川県地域福祉支援計画」令和3年度の評価について	1
1 ひとづくり	2
(1) 「ともに生き、支え合う社会」の実現に向けた意識の醸成	2
(2) 地域福祉の担い手の育成	5
(3) 福祉介護人材の確保・定着対策の推進	9
2 地域（まち）づくり	13
(1) 地域における支え合いの推進	13
(2) バリアフリーの街づくりの推進	17
(3) 災害時における福祉的支援の充実	20
3 しきみづくり	22
(1) 福祉に関する生活上の課題への対応	22
(2) 高齢者、障がい者や児童等の尊厳を支え、守り、いきいきとした暮らしを支援する取組みの充実	26
(3) 生活困窮者等の自立支援	29

「神奈川県地域福祉支援計画」令和3年度の評価について

1 令和3年度の評価方法（令和2年度の評価方法と同様）

評価の流れ



※令和3年度の評価にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止や縮小及び延期等が多数あったことから、令和2年度評価に引き続き「成果指標（アウトカム指標）」又は「活動指標（アウトプット指標）」による達成度に応じたs、a、b、c、dの自己評価（5段階評価）及び委員会でのS、A、B、C、Dの最終評価（5段階評価）は行わない。

① 事業所管課及び事務局（地域福祉課）による一次評価（中柱ごと）

○神奈川県地域福祉支援計画記載の「主な目標の達成状況」を記載。

○支援策ごとに、各事業を「成果（アウトカム）」と「取組実績（アウトプット）」に分け、それぞれの主な成果と取組実績を文章により記載。

※アウトカム及びアウトプットで実績を測ることができない事業については、「その他の実績（アウトカム、アウトプット以外）」として記載

○支援策ごとに、「主な評価の分析と今後の課題・対応」を記載（評価の分析とは、達成・未達成の要因、事業そのものの問題点等）。

② 評価・推進等委員会（以下、「委員会」という。）による最終評価（中柱ごと）

○事務局（地域福祉課）により、一次評価をもとに「委員会による最終評価（案）」を示す。

○委員会では、「委員会による最終評価」（案）について、一次評価の内容を踏まえたご意見をいただき、意見の反映・修正の上、「委員会による最終評価」とする。

2 公表方法

県ホームページへの掲載により行う。

（参考） 従来（令和元年度まで）の評価の流れ

